

定例記者会見資料



○日 時	平成 29 年 11 月 9 日（木） 13 時 30 分～
○会 場	島根県立大学 本部棟 2 階 特別応接室
○会見者	清原正義 理事長・学長
○会見項目	<p>【3キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 15 回 西周シンポジウムの開催について ……………〔資料 1〕 <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ MAKE DREAM 2017 最終プレゼン発表会 ……………〔資料 2〕 ・ 平成 29 年度 内閣府青年国際交流事業派遣者の決定及び壮行会の開催について ……………〔資料 3〕 <p>【出雲キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症看護認定看護師教育課程開講について ……………〔資料 4〕
○資料提供項目	
○行事予定	<p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年度 北東アジア地域研究センター市民研究員 第 2 回研究会 …………… 11 月 25 日（土）13:15～16:30 @交流センター研修室 <p>【学外】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公立大学法人島根県立大学 中期目標検討のための 有識者会議（第 6 回目） …………… 11 月 14 日（火）13:30～15:00 @ホテル白鳥 ・ しまね大交流会 2017 …………… 11 月 18 日（土）13:00～17:00 @くにびきメッセ ・ 【学長講演】 浜田市市民憲章推進大会にて。 …………… 11 月 23 日（木・祝）14:10～15:20 @浜田市総合福祉センター ※大会は 13:30～より開催されます。

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
 なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整室 TEL 0855-24-2201
 出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
 松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

島根県立大学
 マスコット
 キャラクター
 オロリン



※次回の定例記者会見は 平成 29 年 12 月 14 日（木）13:30 から開催予定です。

平成 29 年 11 月 9 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当：企画調整室 福間
電話：0855-24-2201

【資料 1】

第 15 回 西周シンポジウムの開催について 「津和野研究の新時代」

西周（1829-1897）は津和野藩医の家に生まれ、オランダに留学したのち、江戸時代末から明治にかけて西洋学術を導入し、日本の学問、文化の革新のために大いに力を尽くした思想家です。

本学は大学憲章の前文で、西周が標榜する「“純理の学”から「実践の学」にわたる諸科学の統合」を理念に掲げ、大学の知をもって地域社会への貢献に取り組んでいます。その一環として、「島根県立大学西周研究会」は平成 14 年の設立からこれまで、地元津和野町の皆さまとともに、西周の思想と業績を学びつつ、毎年シンポジウムを開催してきました。

西周没後 120 年の節目にあたる今年は「津和野研究の新時代」をテーマに下記のとおり開催します。

記

1. 日 時

平成 29 年 12 月 2 日（土） 14:30～17:00

2. 会 場

森鷗外記念館（津和野町町田イ 238）

3. 共 催

島根県立大学・津和野町

4. 内 容

- ①あいさつ 津和野町長 下森博之 氏
- ②講 演 「西周研究と大学の地域貢献（仮）」 清原正義（島根県立大学学長）
- ③講 演 「いま、西周ルネサンスの足音」 樺山紘一（印刷図書館館長）
- ④その他

5. 参加方法

申込み不要。どなたでも参加いただけます。

平成 29 年 11 月 9 日
島根県立大学 浜田キャンパス
総合政策学部 准教授 久保田典男
電話：0855-24-2200（代）

島根県立大学浜田を元気にするアイデアコンテスト MAKE DREAM 2017 最終プレゼン発表会の開催について

この度、島根県立大学の学生が、学生ならではの新たな視点で浜田の地域資源を捉え直し、地域資源を活用したビジネスプランを発表するコンテスト「MAKE DREAM 2017」の最終プレゼン発表会を開催することとなりました。

このコンテストは学生に自らのアイデアを発表する場を与えるとともに、地域の企業や行政担当者等に地域活性化のヒントを提供することを目的としています。詳細は以下の通りです。

【開催日時】 平成 29 年 12 月 15 日（金）15 時 00 分～

【開催場所】 島根県立大学 交流センター コンベンションホール

【主 催】 はまだ産業振興機構

【共 催】 島根県立大学、浜田市、浜田商工会議所、石央商工会
日本政策金融公庫浜田支店、島根県商工会連合会石見事務所

【後 援】 朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・中国新聞社・
読売新聞松江支局・山陰中央新報社・
日本海テレビ・TSK 山陰中央テレビ・BSS 山陰放送・
NHK 松江放送局・石見ケーブルビジョン

【発表者】 島根県立大学 総合政策学部生 5 組

（17 組の応募者から書類選考による 1 次審査を経て選出）

なお、当日は同コンテストでの受賞を契機として、商店街にて空き店舗を活用した「缶詰バー」を起業した県立大学生（昨年度共感大賞受賞者）の発表も予定しています。

【参加方法】 公開発表形式のため誰でも参加可能（参加費は無料）

【添付資料】 MAKE DREAM 2016 概要（別紙 1）

最終プレゼン発表会進出者と発表テーマ（別紙 2）

最終プレゼン発表会審査員（別紙 3）

以上



島根県立大学浜田を元気にするアイデアコンテスト

MAKE DREAM 2017

～ぼくの夢、わたしの夢が元気な街を創る～

■主催 はまだ産業振興機構

■共催 島根県立大学、浜田市、浜田商工会議所、石央商工会
日本政策金融公庫浜田支店、島根県商工会連合会石見事務所

■目的

浜田市には、魅力ある地域資源（※）がたくさんあります。知られていない地域資源も少なくありません。

浜田に生活し豊かな創造性を有する島根県立大学の学生が、新たな視点で浜田の地域資源を捉え直し、地域資源を活用した新たなビジネスプランを発表する『MAKE DREAM 2017』を実施し、「今」あるものを大切に「これから」の時代に合った新産業や新事業創出を提案します。

島根県立大学の学生に自らのアイデアを発表する場を与えるとともに、地域の企業に企業発展のヒントを提供し地域活性化を目指します。

※地域資源とは、その地域にとって強みとなるものを幅広く指します。

■対象者

島根県立大学生（浜田キャンパス）

（応募は原則個人、グループ申請の場合は2名1組による応募まで可）

■ビジネスプランのテーマ

浜田の地域資源（※）を活用したビジネスプランで、以下のいずれかに該当するもの。

- (1) 自ら考案したもの
- (2) 既存の事業にオリジナル性を加えたもの

書類審査を含め審査については、地域貢献性、独創性、熱意、計画性等について総合的に評価します。

■応募手続き

応募申込書を添付ファイルの形式で以下のメールアドレス宛に提出してください。

提出先：n-kubota@u-shimane.ac.jp（島根県立大学 久保田典男研究室）

■提出期限

平成 29 年 10 月 13 日（金） 午後 5 時必着（メールにて送信）

■賞品

最優秀賞 1 名（賞状及び 5 万円程度の副賞を贈呈します）
優秀賞 1 名（賞状及び 3 万円程度の副賞を贈呈します）
共感大賞 1 名（賞状及び 1 万円程度の副賞を贈呈します）
奨励賞 （賞状及び 5 千円程度の副賞を贈呈します）

■スケジュール

● 応募期間

平成 29 年 6 月 1 日（金）～平成 29 年 10 月 13 日（金） 午後 5 時必着

● 1 次審査（書類選考）

平成 29 年 10 月 16 日（月）～10 月 20 日（金）

開催者側により書類審査を実施し、応募総数から 5 件程度 に絞り込みます。

※絞り込まれた応募作品について、最終プレゼン発表会に向けてのブラッシュアップ期間を設けます。

（17 件の応募に対し、5 件に絞り込み）

●最終プレゼン発表会

日時：平成 29 年 12 月 15 日（金） 午後 15 時 00 分～

場所：島根県立大学 交流センター コンベンションホール

公開発表会形式にて開催します。（どなたでもご来場できます。）

10 分間程度のプレゼンテーションと 5～10 分間程度の質疑応答を行い、審査会開催後、各賞受賞者を決定します。

プレゼンテーションではパワーポイントの使用も可能です。

（最終プレゼン発表会の発表者及び発表テーマは別紙 2 参照）

■審査員

主催、共催団体・機関から 1 名ずつ選出

（最終プレゼン発表会の審査員の詳細は別紙 2 参照）

WAKE



REAM

メイクドリーム 2017

島根県立大学
浜田を元気にするアイデアコンテスト
最終プレゼンテーションのご案内

12.15 fri

15:00~17:30

島根県立大学 交流センター コンベンションホール



ここ浜田市には1,000名以上の島根県立大学生が居住し、今や浜田市にとって学生の存在を抜きにしては語れません。今回島根県立大学の学生を対象に浜田市の魅力ある地域資源を活用した**元気な浜田に繋がる夢**を発表していただくためプランを募集しました。17組の応募に対し、1次審査を経て、5組(裏面参照)に絞りこまれたプランを当日県大生本人に熱く語って頂きます。県大生に公の場で自らのアイデアを発表してもらうとともに、地域の企業や関係機関の皆様に学生ならではの視点からヒントを提供することで共に発展を願い、浜田市の更なる地域活性化を目指すものです。浜田の企業の方はもちろん浜田の発展を願うたくさんの方々に県大生の生の熱い思いをお聞きいただきたいと考えておりますので、ぜひこの機会にご来場ください。

主催：はまだ産業振興機構

共催：島根県立大学・浜田市・浜田商工会議所・石央商工会・日本政策金融公庫浜田支店・島根県商工会連合会石見事務所

後援：朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・中国新聞社・読売新聞松江支局・山陰中央新報社・日本海テレビ・TSK山陰中央テレビ

BSS山陰放送・NHK松江放送局・石見ケーブルビジョン

申込み・問合せ

はまだ産業振興機構 TEL.0855-25-9502 FAX.0855-23-4040 (担当:重田)
E-mail:sangyou-shinkou@city.hamada.lg.jp

【参加申込書】 FAXまたはメールで12月13日(水)までにお申し込みください。

企業・団体名		TEL ()	-
		FAX ()	-
氏名		氏名	
氏名		氏名	

こちらに記載された個人情報は各種連絡・情報提供のため以外に利用いたしません。

平成 29 年 11 月 9 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当：国際交流課 岩本・大畑
電話：0855-25-9063

【資料 3】

平成 29 年度 内閣府 青年国際交流事業 派遣者の決定及び壮行会の開催について

内閣府が行う青年国際交流事業は、日本と世界各国の青年の交流を通して、国際化の進む社会で活躍できる青年の育成を目的に実施されています。

本学では、グローバル社会に対応した人材育成を目的に、積極的に海外派遣事業に参加する学生の支援に取り組んでおり、この事業に参加する学生の支援を平成 23 年度より行っています。

この度、本学学生 1 名が、書類選考、内閣府（東京）においての第 2 次選考、10 月中旬の最終選考を経て、「日本・中国青年親善交流事業」に日本代表青年として選出されました。

つきましては、この事業に派遣される学生の壮行会および奨学金の授与を行います。

記

1. 日時／会場

平成 29 年 11 月 9 日（木）14:30~15:00／特別応接室（本部棟 2 階）

2. 対象学生（1 名）

平成 29 年度日本・中国青年親善交流事業 派遣
総合政策学部 3 年 西田 一登（にしだ かずと）

3. 内容

- ① 学長より激励の言葉
- ② 奨学金授与
- ③ 派遣学生の決意表明

平成 29 年度日本・中国青年親善交流事業（第 39 回）

概要：

昭和 53 年に日中平和友好条約が締結されたことを記念して、昭和 54 年から開始された事業。日本及び中国の青年が相互に相手国を訪問し、ディスカッション、文化・スポーツ交流、各種施設の訪問、ホームステイ等を行い、両国青年の相互理解と友好の増進を図ることを目的に、日本・中国両政府が共同で実施している。

実施期間・場所：

事前研修：平成 29 年 10 月 14 日（土）～ 10 月 15 日（日） 2 日間 *最終選考を兼ねる
出発前研修：平成 29 年 11 月 12 日（日）～ 11 月 13 日（月） 2 日間
中国派遣：平成 29 年 11 月 14 日（火）～ 11 月 25 日（土） 12 日間
帰国後研修：平成 29 年 11 月 26 日（日） 1 日間

内閣府主催青年海外派遣事業について

1. 目的：

内閣府の青年国際交流事業は、航空機による派遣・招へい事業及び船による多国間交流事業を通じた日本と諸外国の青年の交流により、青年相互の理解と友好を促進するとともに、青年の国際的視野を広めて、国際協調の精神を養い、次代を担うにふさわしい青少年を育成することを目的としている。

2. 活動内容：

各事業において、我が国及び諸外国の参加青年は、世界的視野に立った共通課題の研究・討論、自国の文化の紹介などの各種交流活動や、産業・文化・教育施設の視察、ホームステイなどの活動を行い、友好、親善を深める。また、各事業に参加した日本青年たちは、「日本青年国際交流機構」を組織し、海外で得た貴重な体験を活かし、地域社会、あるいは職域などにおいて社会貢献および国際理解・協力等の促進のための諸活動を行っている。

(内閣府ホームページより)

3. 平成 29 年度 内閣府青年国際交流事業の募集人数（対象年齢 18～30 歳）

※（ ）内数は日本からの派遣者数

- ① 国際青年育成事業（ドミニカ共和国、エストニア、ミャンマー）：（各国 14 人）
- ② 日本・中国青年親善交流事業（25 名）
- ③ 日本・韓国青年親善交流事業（25 名）
- ④ 東南アジア青年の船（39 名）
- ⑤ 次世代グローバルリーダー事業（120 名）

4. 島根県立大学からの過去の派遣状況（松江キャンパスを含む）

※ 本学学生の 7 年連続選出！

年度	①国際青年育成事業	②日・韓青年親善交流	③日・中青年親善交流	④東南アジア青年の船	⑤次世代グローバルリーダー育成	合計
29	—	—	1	—	—	1 名
28	1 リトアニア	—	2 (浜田 1 松江 1)	1	—	4 名
27	—	1 (松江)	—	1	—	2 名
26	1 ドミニカ共和国	1	—	—	—	2 名
25	1 カンボジア	2 (浜田 1 松江 1)	—	—	—	3 名
24	—	2	2	—	—	4 名
23	2 ラオス人民民主共和国 ドミニカ共和国	2	1	—	—	5 名

5. 奨学金の支給額について

* 公立大学法人島根県立大学 海外研修等奨学金給付要綱 第2条、第3条関係に基づく

* 奨学金の積算は、学生負担額の1/5相当

	対象事業名	学生負担額	奨学金給付金額
政府主催国際交流 派遣支援事業	国際青年育成事業		
	日本・韓国青年親善交流		
	日本・中国青年親善交流	H29年度 108,854円	H29年度 21,800円
	東南アジア青年の船		
	次世代グローバルリーダー育成		

6. その他

10月26日（木）島根県庁にて島根県から派遣される代表青年として、副知事表敬を行った。内閣府青年海外派遣事業において、今年度 島根県から選出された青年は本学の学生1名のみで、表敬は、「国際ネットワークしまね」（内閣府国際交流事業参加OB組織）と島根県文化国際課によって実施した。



藤原副知事からメッセージを受け取る西田さん（10月26日・島根県庁）

平成 29 年度 日本・中国青年親善交流事業 日本青年中国派遣団 日程(案)

日時	日程	活動内容	訪問地
11/14(火)	AM	移動（東京→北京）	東京
	PM	・オリエンテーション ・全国青年連合会主催歓迎会（伍偉全青連副秘書長）	
11/15(水)	AM	・「練磨前進の5年」展覧会 視察（北京展覧館） ・中関村創業大街 視察、企業家の青年たちとの座談会	北京
	PM	・北京大学 交流座談会	
11/16(木)	AM	・日中国交正常化 45 周年記念 日中青年交流意見交換会 （21 世紀飯店）	
	PM	・歓迎会 ・全国青年連合会 汪鴻雁副主席 表敬訪問（21 世紀飯店） ・交流夕食会	
11/17(金)	AM	移動（北京→貴州省）	貴州省
	PM	・孔学堂 視察、儒家文化体験 ・貨車不幫有限公司 視察	
11/18(土)	AM	・貴陽市の貧困支援プロジェクト 視察	
	PM	・ホームステイ（15 家庭）	
11/19(日)	AM	・ホームステイ	
	PM	・ホームステイ ・交流夕食会	
11/20(月)	AM	移動（凱里市黔東南ミャオ族トン族自治州へ） ・凱里インターネットパブリックイノベーションパーク 黔茶故事 視察	
	PM	・黔東南州博物館 視察 ・青年創業企業、仰優植物園 視察	
11/21(火)	AM	移動（雷山県へ） ・西江ミャオ族博物館 視察	
	PM	移動（貴陽市へ） ・貴州青年連合会代表との座談会	
11/22(水)	AM	移動（深圳へ）	広東省
	PM	・前海地区展示場、前海深海夢工場 視察 ・錦繡中華民族文化村 視察	
11/23(木)	AM	・DJI、テンセント 視察	
	PM	移動（高速鉄道で広州へ） ・花城広場、海心沙島（アジア競技大会開会式会場）視察	
11/24(金)	AM	・広州汽車（広州トヨタ）視察、社員との交流会	
	PM	・中山大学学生との交流会 ・広東省青年連合会 張志華主席主催 歓送会	
11/25(土)	AM	・広東省博物館 視察	東京
	PM	移動（広州→帰東京）帰国	

(参考)



Copyright© 中国まるごと百科事典 <http://www.allchinainfo.com/>

平成 29 年 11 月 9 日
島根県立大学出雲キャンパス
しまね看護交流センター
担当：センター長 吉川
電話：0853-20-0200

島根県立大学しまね看護交流センター 認知症看護認定看護師教育課程の開講について

1. 概要

本日、認知症看護分野で活躍する看護師に、最先端の看護技術を習得させる認定看護師教育機関に島根県立大学が認定されました。

島根県立大学は、平成 28 年度から日本看護協会から認定を受けて、緩和ケア分野の認定看護師の養成を行ってきましたが、島根県からの要請を受けて、来年度から認知症看護分野を開講します。

2. 開講時期・定員

平成 30 年 6 月開講（開講期間：7 ヶ月）

定員 10 名

3. 学生募集

出願期間 平成 30 年 1 月 4 日（木）～ 1 月 11 日（木）

入 試 平成 30 年 1 月 27 日（土）

認定看護師とは

公益社団法人日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の認定看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することが認められた者をいいます。

認定看護師の活動

認定看護師は、専門的な治療や看護が必要な患者・家族に対して最適な看護は何か、専門知識に基づき判断し実践します。

また、他の看護師に対し、自ら手本となり、指導やコンサルテーションを行います。

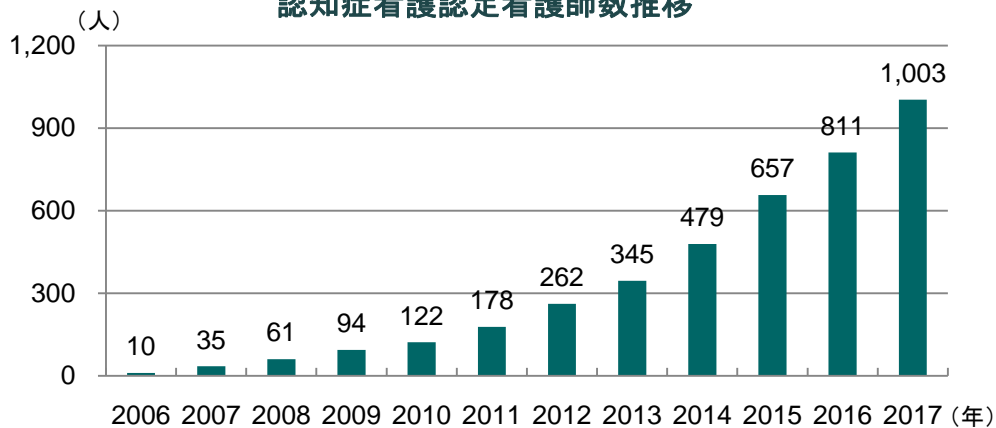
病院の他、訪問看護ステーションやクリニック、介護保険施設などで活動しています。

認定看護分野

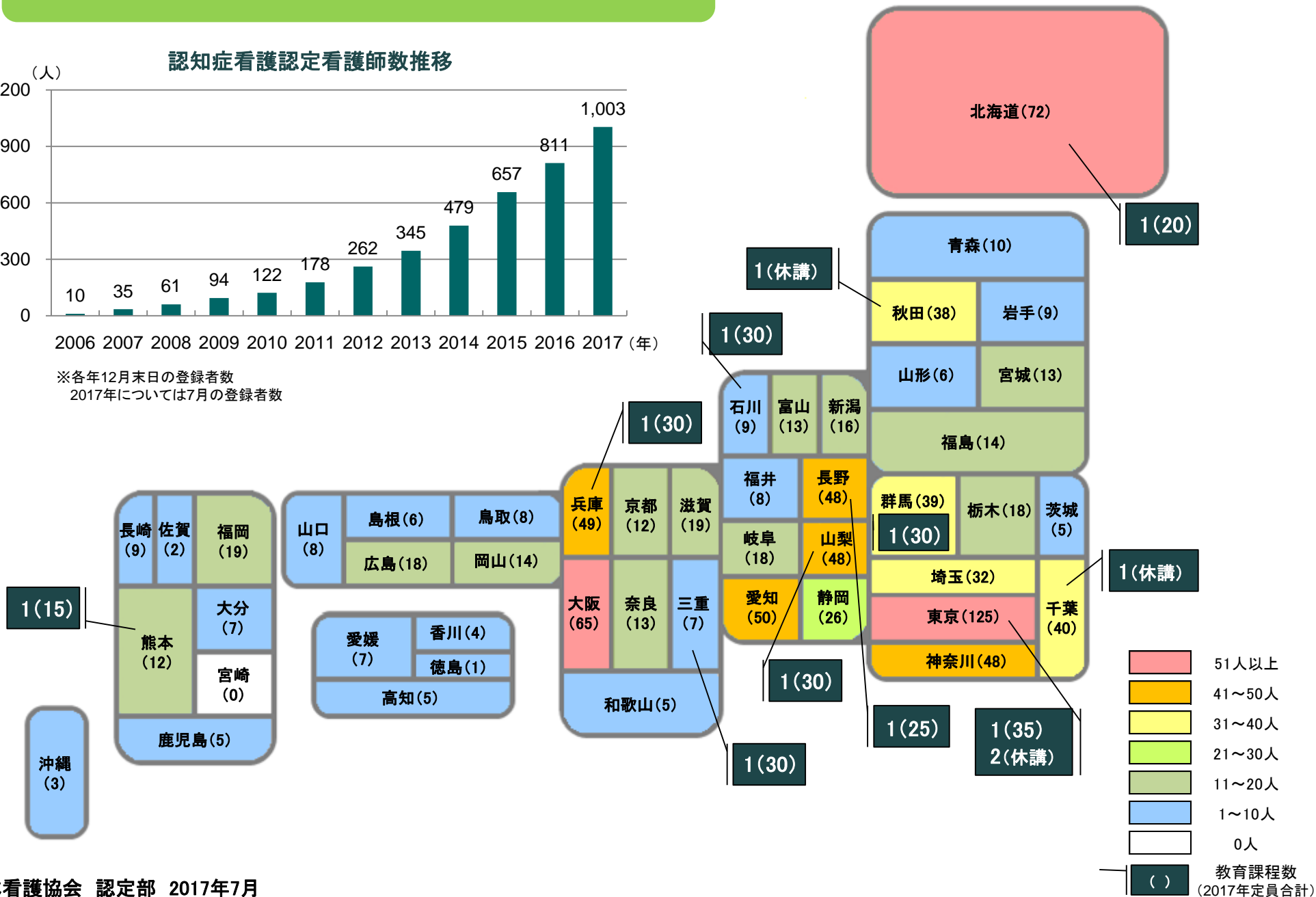
認知症看護、緩和ケアのほか計 21 の分野が認定看護分野として特定されています。

認知症看護認定看護師数 1,003名

認知症看護認定看護師数推移



※各年12月末日の登録者数
2017年については7月の登録者数



しまね 大交流会 2017

今年2000人超が参加!

地域の魅力が大舞台!

11.18 sat

13:00-17:00

くにびきメッセ大展示場

トップランナーたちとの交流から、
自分の未来を描き出せ!

参加者募集!!!

主催 しまね大交流会実行委員会・島根大学

共催 島根県立大学、島根県立大学短期大学部、松江工業高等専門学校、島根県

協賛 中海圏域就業支援連携事業推進協議会(松江市・米子市・安来市・境港市)

しまね大交流会とは

たくさんの人と知り合えてよかった!

企業の方から直接お話がきけてよかった!

公務員志望なので市町村の展覧が勉強になった!

これからの就活の可能性が広がった!

昨年度の様子をPVでチェック!



昨年度参加学生の声

- ▶ 企業・自治体・NPOや大学・高専の研究室が大集結！それぞれが魅力を紹介し、来場者と交流するイベントです。
- ▶ インターンシップや就職活動に役立つコンテンツが満載！ここにしかない情報を手に入れよう。
- ▶ 地域で活躍する各界のトップランナーと交流して、自分自身の「目指す将来」を探そう！



プログラム (予定)

11:00 - 12:00 出展者交流会

12:30 - 13:00 **プレセミナー** by ジョブカフェしまね
大交流会参加の準備セミナー!

13:00 - 13:15 **開会式** ・オープニング挨拶 ・プログラム説明
OPENING

13:15 - 13:45 **リサーチタイム**
どんな企業・団体が出展しているのか、自由に会場をまわってみよう!

13:45 - 15:15 **5分間プレゼン大セッション**
大交流会のメインイベント!!
たくさんブースを回ろう&投票しよう!

15:15 - 16:15 **大交流タイム**
気になる出展団体を訪れよう!
あれこれ直接話を聞きに行こう!

“ホンネフェス” 同時開催!!



Sponsored by 中海圏域就業支援連携事業推進協議会

16:15 - 17:00 **閉会式** ・抽選会 ・ベストブース賞発表
CLOSING



抽選会あり!!
出展団体からの商品が当たるかも…!

参加申込 & 問合せ

▶ 対象：大学生、高専生、高校生、一般

▶ 参加無料 ▶ 服装自由

▶ 参加申込

→以下のサイトか右のQRコードから事前にお申込みください
http://www.allshimane.shimane-u.ac.jp/project02/prj02_entry_sanka/

○島大・県大・県短から会場までの連絡バスを運行します。詳しくはWebへ。
○障がい等により配慮の必要な方は、事前にご相談ください。



【問合せ】しまね大交流会実行委員会事務局 (島根大学地域未来戦略センター)
Tel : 0852-32-9814 Mail : lsrcr@riko.shimane-u.ac.jp
(@の前は「エル・エス・シー・アール・シー」です)

MAP

